

平成30年度第3回長久手市環境審議会

平成31年3月25日（月）午後3時から
長久手市役所 北庁舎2階
第5会議室及び災害対策本部室



目次

議題1

平成30年度事業報告及び平成31年度事業計画について

- (1) 地球温暖化対策
- (2) 廃棄物・資源循環
- (3) 自然環境・生物多様性
- (4) 環境調査

(1) 地球温暖化対策

(1) 地球温暖化対策

① COOL CHOICE普及啓発事業の成果

(ア) 普及啓発の訴求数

(単位:人)



未来のために、いま選ぼう。

項目	実施状況(実績)		訴求实績	
	訴求数 (直接)	波及効果 数(推定)	訴求数 (推定)	
①子ども省エネ教室	286	286	572	
②市民省エネセミナー	80	80	160	
③ながくて市民まつりエコサテライトブース出展	171	171	342	
④クールシェア・ウォームシェアキャンペーン	36	84	120	
⑤エコモビリティキャンペーン	32	32	64	
⑥ながくてCOOL CHOICE情報マップ作成ワークショップ	55	187	242	
⑦事業の評価と分析:エコトライアルアンケートの実施	1,800	1,800	3,600	
合計	2,460	2,640	5,100	

(イ) 二酸化炭素削減効果

エコライフトライアルアンケートにより得られたデータ(有効回収データ数720件)を基に算出

	設定見直しCO ₂ 削減量年間予測 (CO ₂ -kg)	日常行動のCO ₂ 削減量年間予測 (CO ₂ -kg)	CO ₂ 削減量年間 予測合計 (CO ₂ -kg)
合計	35,824	13,407	49,231
平均	49.76	18.62	68.38
件数	720	720	720

※49tは平均的な世帯11軒分の1年間のCO₂排出量に相当

(1) 地球温暖化対策

②平成29年度長久手市地球温暖化対策実行計画事務事業編実績報告

「長久手市地球温暖化対策実行計画(事務事業編)」推進にあたり、平成29年度における、本市事務事業の推進に伴う温室効果ガスの排出等、取組結果をまとめました。

【計画概要】

【取組結果】

項目	概要
計画期間	平成27年度から平成30年度
基準年度	平成25年度
対象範囲	庁舎及びすべての出先機関の事務・事業
対象となる温室効果ガス	法律で定めている7種類の温室効果ガスの内、排出量の多くを占めている「二酸化炭素(CO ₂)」のみを対象とする。
削減目標	温室効果ガス排出量について、基準年度比4.0%削減

項目	単位	エネルギー使用量			温室効果ガス排出量(t-CO ₂)		
		平成25年度 (基準年度)	平成29年度 (実績値)	平成29年度 基準年度比 (%)	平成25年度 (基準年度)	平成29年度 (実績値)	平成29年度 基準年度比 (%)
電気	kWh	8,225,512	8,751,901	106.4	4,220	4,253	100.8
ガソリン	L	26,140	29,915	114.4	61	69	113.1
軽油	L	15,543	17,517	112.7	41	45	109.8
灯油	L	633	599	94.6	1.6	1.5	93.7
A重油	L	9,620	0	—	27	—	—
都市ガス	m ³	737,326	762,670	103.4	1,645	1,701	103.4
LPG	kg	488	120	24.6	1.5	0.4	26.7
天然ガス	m ³	5,260	5,593	106.3	15	16	107
合計					6,012	6,086	101.2

(1) 地球温暖化対策

③ 環境基本計画等策定(平成31年度実施予定事業)

(ア) 目的

本市における環境行政の基本である環境基本計画について、現在の計画期間が2020年度末をもって終了するため、2019年度から2カ年かけて新たな計画を策定する。

(イ) 計画期間

2021年度から2030年度までの10年間

(ウ) 策定方針

(1) 策定期間

2019年度、2020年度の2カ年とする。

(2) 関連個別計画の同時策定

「地球温暖化他施策実行計画(区域施策編)」「生物多様性戦略」の個別計画の策定を同時に行う。

(3) 持続可能な開発目標(SDGs)の考え方の活用

SDGsの実現は、環境面だけでなく地域のあらゆる課題解決に直結するとの観点で策定していく。

(4) 地球温暖化防止策における「適応策」の取組の明記

「緩和策」だけでなく、気候変動の影響による被害を最小化する「適応策」について、両輪で取り組む姿勢を明記していく。

(5) 市民参加による策定

環境問題についてのアウトプットを重要視し、市民が自ら考え、行動する仕組みを構築していくことを念頭において策定

(6) 「学生」「事業所」へアプローチを積極的に行う

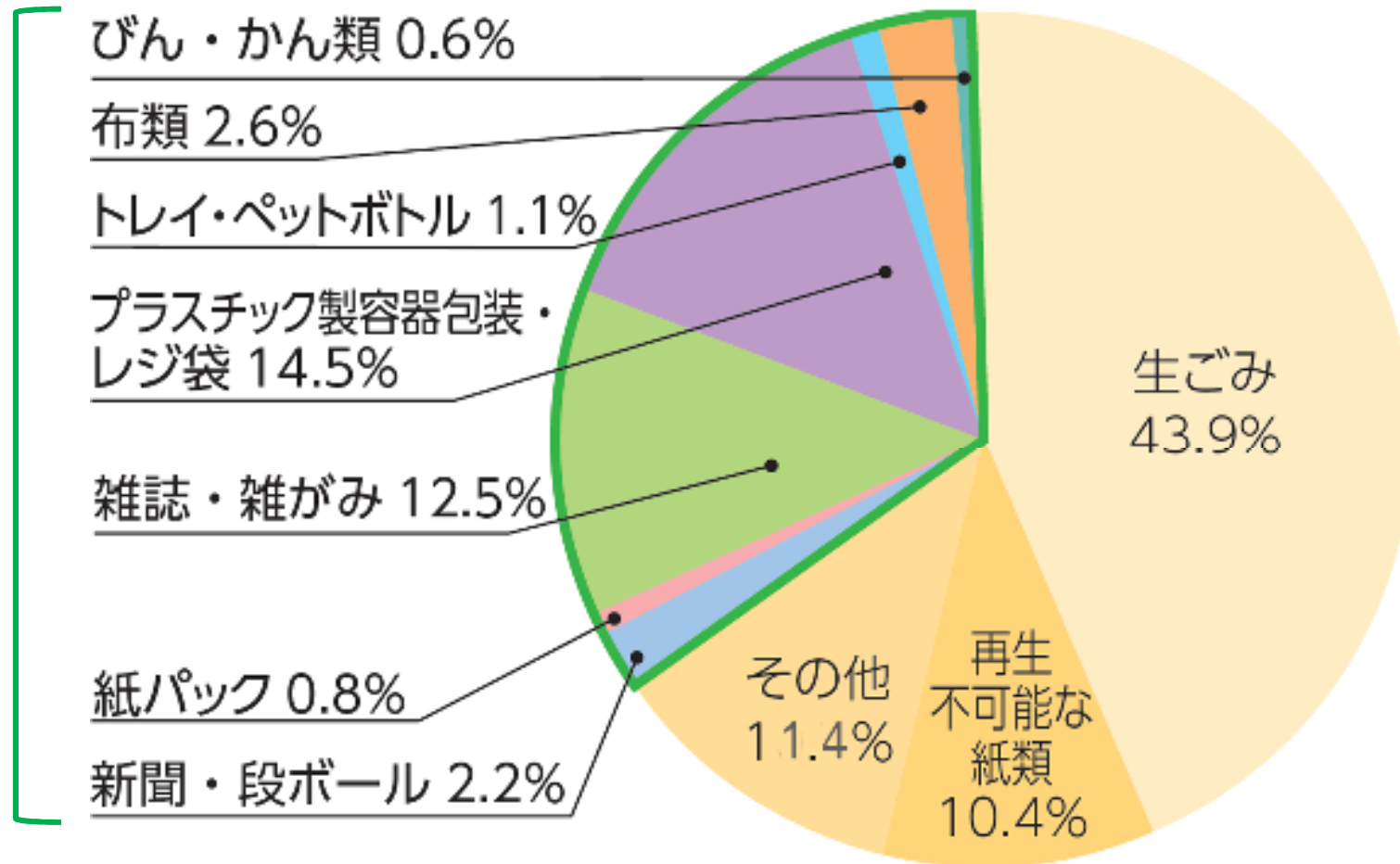
(2) 廃棄物・資源循環

(2) 廃棄物・資源循環

① 組成調査結果

【H30年度実施 重量の比率】

資源
34.3
%

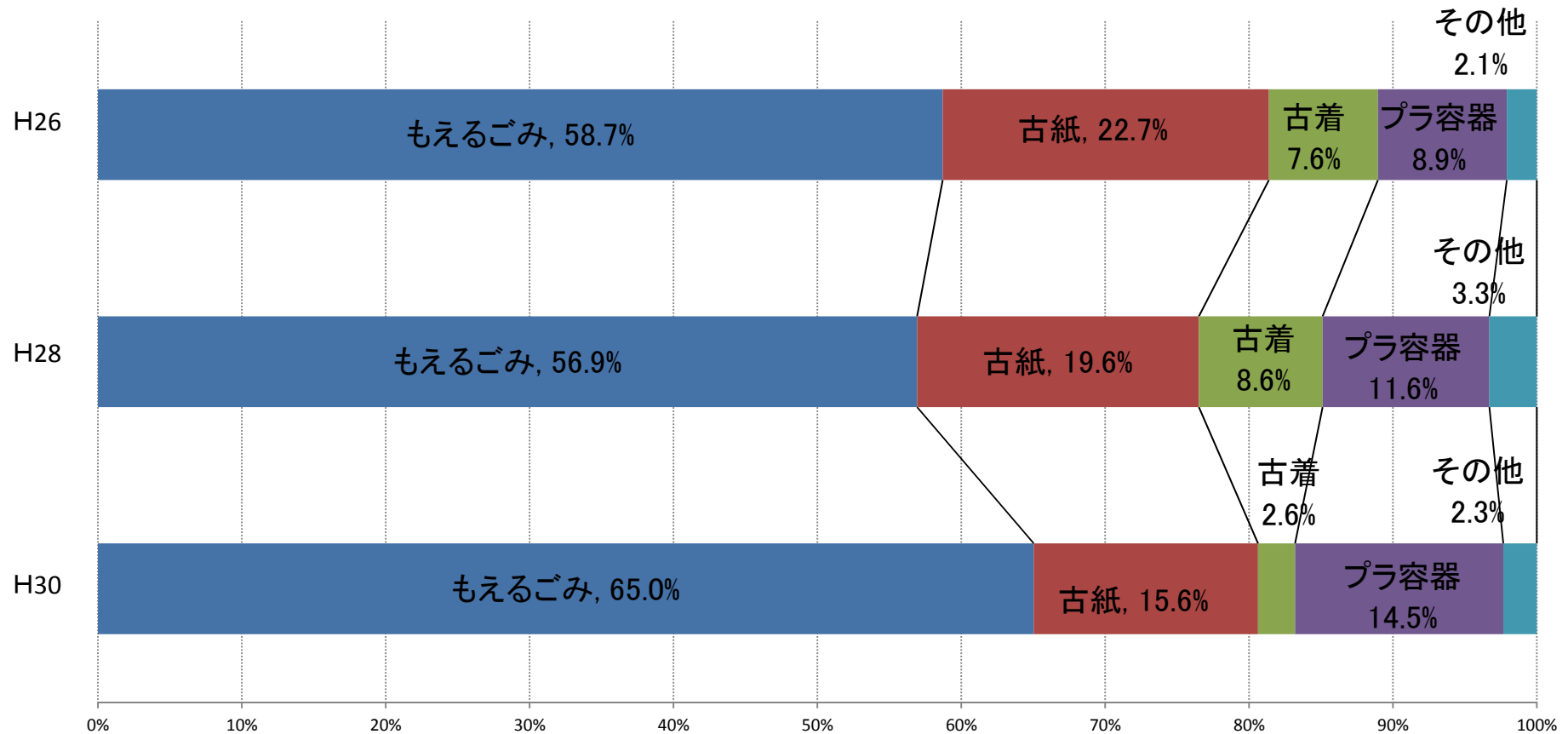


(資料)環境課

(2) 廃棄物・資源循環

① 組成調査結果

【重量の比率 推移】



(資料)環境課

(2) 廃棄物・資源循環

② ごみ出しアプリ 3月1日導入

長久手市 **ごみ分別アプリ**
2019年3月1日(金)から配信されます。
スマートフォンをお持ちの方は、ダウンロードしてください。

こんな便利機能があります

- 収集日 ごみの収集日をカレンダーで表示
- 出し忘れ防止アラート 収集日を出日または前日にお知らせ
- ごみ分別検索 各戸別に50音順でごみの出し方や出し時の注意事項などを印刷
- 資源とごみの分別ガイドブック 資源・ごみの出し方や、ごみの持ち込み(エコハウス、回収センター)の紹介

ダウンロードはこちら

iPhoneの方はこちら
①右のQRコードにアクセスするか「App Store」の検索画面から「さんあーる」と検索
②「さんあーる」をインストール

Androidの方はこちら
①右のQRコードにアクセスするか「Google Play」の検索画面から「さんあーる」と検索
②「さんあーる」をインストール

設定方法

初期設定方法

「新規登録」をタップ
お住まいの地区を設定
※住所: 100-0001, 〒100-0001

通知設定方法 (出し忘れ防止アラート)

メニューの「設定」をタップ
通知をオンにして時間をセット

お問い合わせ 長久手市くらし文化部環境課ごみ減量推進係 TEL:0561-56-0612

主な機能

- ・収集日カレンダー
- ・出し忘れ防止通知
- ・ごみ分別検索
- ・資源とごみの分別ガイドブック



(3)自然環境・生物多様性

(3) 自然環境・生物多様性

① 長久手市自然環境シンポジウム 未来の子どもたちに残したい長久手の自然

(ア) 日時 平成31年3月10日(日)

(イ) 会場 長久手市福祉の家 集会室

(ウ) プログラム

● 未来につなぐ「ながくてふるさといきものの里」について

● 【基調講演】『人間と自然環境』

名古屋工業大学 社会工学専攻 環境都市分野教授 増田理子氏

● 【取組発表】

『杵ヶ池プロジェクト』 NEXPO(長久手・万博継承会) 岩渕準氏

『二ノ池湿地群保全』 長久手湿地保全の会 水岡恵子氏

● 【パネルディスカッション】

『人と自然環境との共生』

コーディネーター: 増田理子

パネリスト: 岩渕準氏(NEXPO(長久手・万博継承会))、

富田啓介氏(愛知学院大学専任講師)

長谷川明子氏(ビオトープ・ネットワーク中部会長)

水岡恵子氏(長久手湿地保全の会)

(エ) 参加人数 80人

長久手市自然環境シンポジウム
未来の子どもたちに残したい長久手の自然



2019. 3. 10 (日) 13:00 - 16:00
会場 | 福祉の家 集会室 (長久手市前熊下田171番地)

プログラム ● 未来につなぐ「ながくてふるさといきものの里」について
● 【基調講演】『人間と自然環境』
名古屋工業大学 社会工学専攻 環境都市分野教授 増田理子氏
● 【取組発表】『杵ヶ池プロジェクト』 NEXPO(長久手・万博継承会) 岩渕準氏
『二ノ池湿地群保全』 長久手湿地保全の会 水岡恵子氏
● 【パネルディスカッション】『人と自然環境との共生』
コーディネーター 増田理子氏
パネリスト (NEXPO(長久手・万博継承会) 富田啓介氏(愛知学院大学専任講師)
長谷川明子氏(ビオトープ・ネットワーク中部会長) 水岡恵子氏(長久手湿地保全の会)

料金 | 無料
定員 | 130名(申込先着順)
申込み方法 | 紙様式またはE-Mailにてお電話で、
☎お電話受付電話番号を参照ください。

主催 | 長久手市
協賛 | (公財) 長久手市自然環境保全基金

問合せ先
長久手市 暮らし文化部 環境課 環境係
〒480-1198
長久手市津作城内60番地1
電話 0561-66-0612 FAX 0561-63-2100
E-Mail kankiro@nagamizute.sic.hiro

(3) 自然環境・生物多様性

② ニノ池湿地群保全管理計画の策定(平成31年度実施予定事業)

(ア) 目的

平成30年度に指定した生態系保護エリアの1つである「ニノ池湿地群」について、生息、生育する動植物の現状を踏まえつつ、2021年開催予定の湿地サミットに向け、保全していくための基本方針、具体的な保全方法、湿地ごとの個別保全計画を策定します。

(イ) 計画期間

2020年4月1日から2031年3月31日まで

※概ね5年ごとに計画の時点修正を行い、10年ごとに全体的な見直しを行います。

(ウ) 策定体制

活動団体からのヒアリングを随時行いつつ、自然環境保全アドバイザー会議(非公開)にて、助言・提言をいただきながら策定作業を進めていきます。

・自然環境アドバイザー会議実施計画案

第1回(6月下旬)、第2回(7月中旬～8月中旬)、第3回(12月上旬)

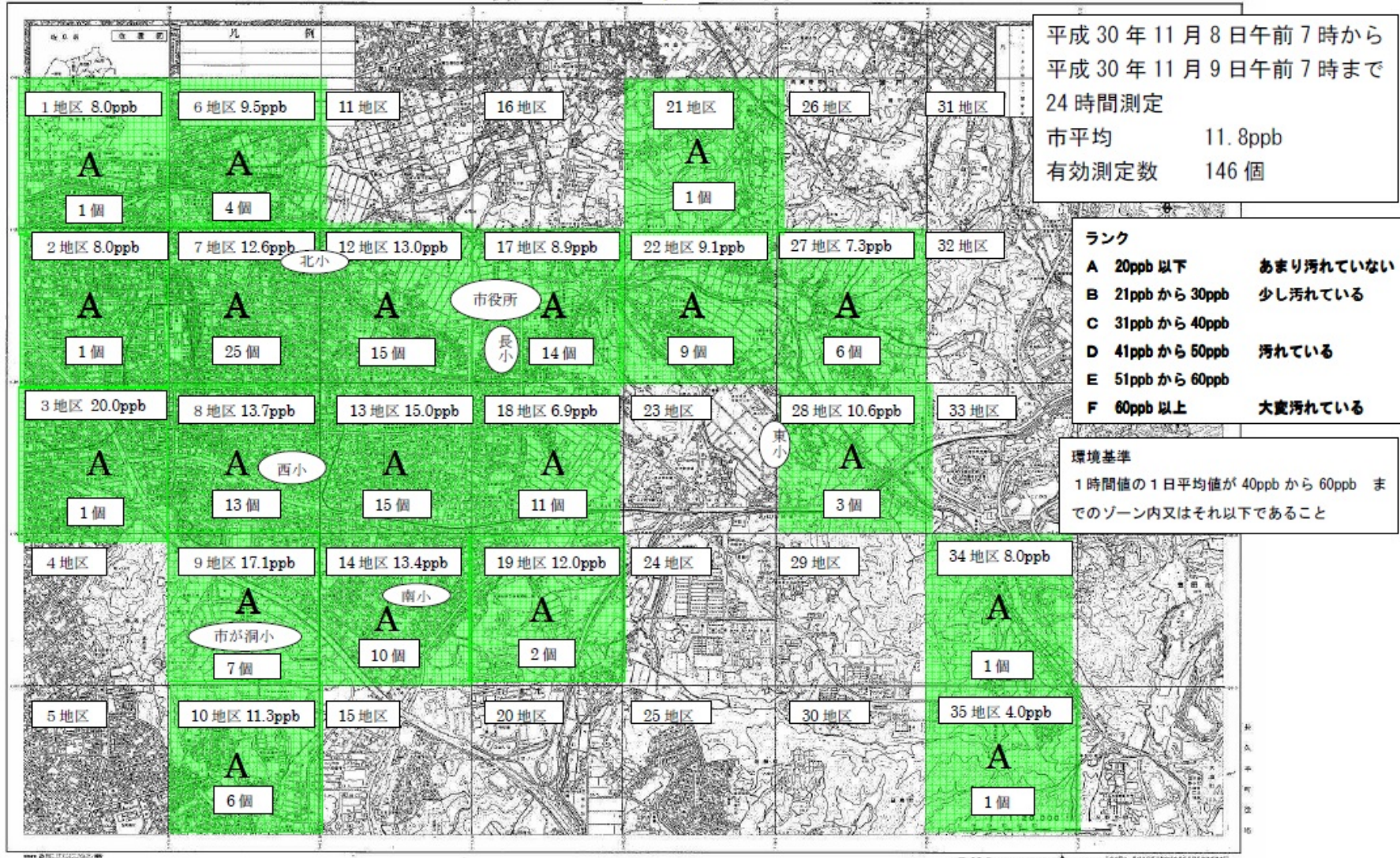
(4)環境調査

(5) 環境調査

① 二酸化窒素(NO₂)簡易測定【2回目】

二酸化窒素 (NO₂) 簡易測定 地区平均

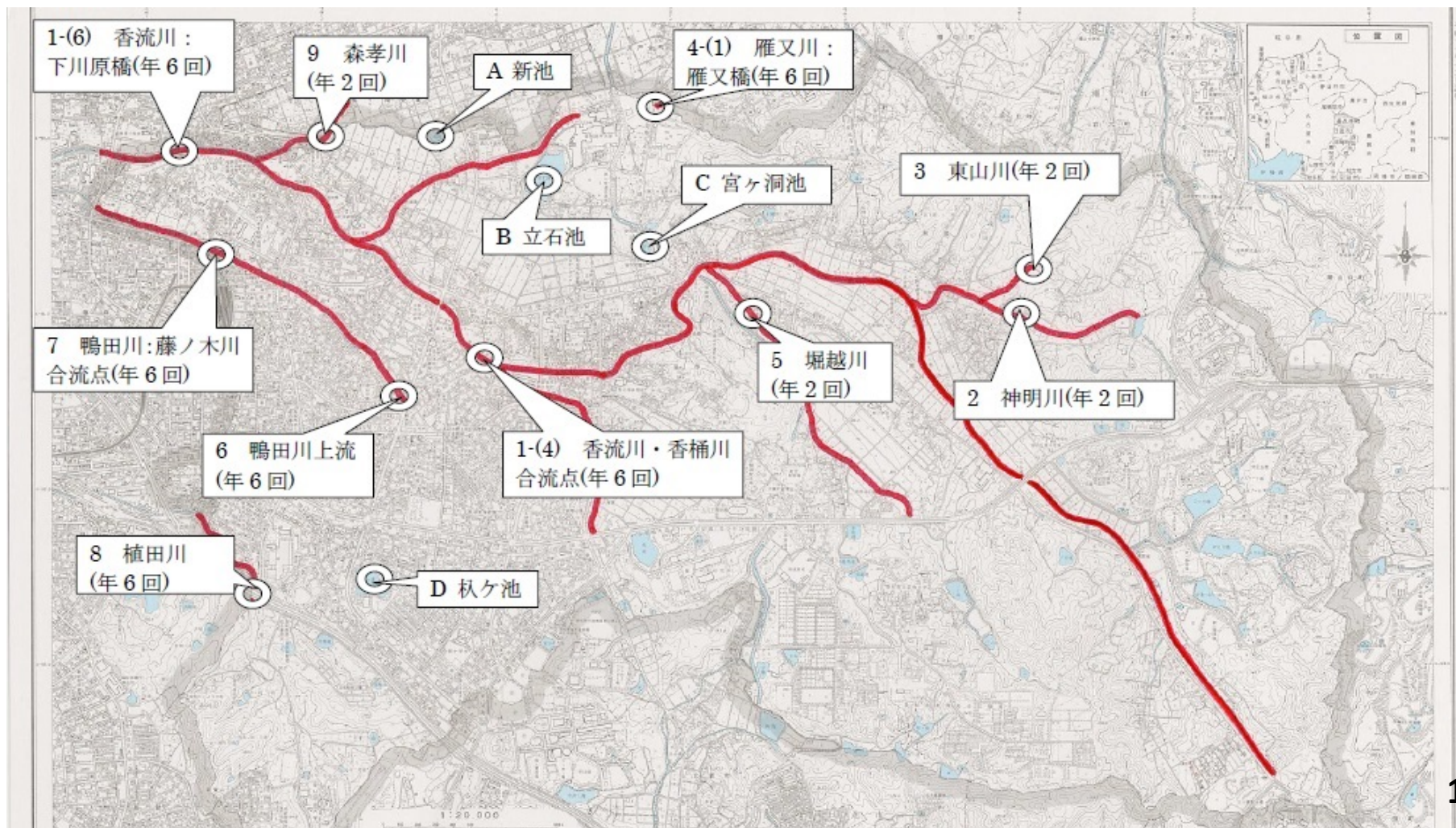
長久手市全図



(5) 環境調査

② 河川等水質分析調査

長久手市では、昭和58年より香流川、雁又川、堀越川、香桶川、鴨田川、井堀川の水質調査を実施し、水質汚濁の状況を監視してきました。平成10年より、神明川、東山川、森孝川においても水質調査を実施し、全ての河川の水質調査を実施しています。



(5) 環境調査

③ 自動車騒音常時監視調査

道路名	調査地点	調査期間	場所
県道力石名古屋線	武蔵塚地内	H31年2月12日～2月13日	グリーンロード沿い ゲームファンタジアン前
春日井長久手線	岩作長池地内	H31年2月12日～2月13日	長久手消防署

評価:等価騒音レベル※ (注)○要請限度以下 ×要請限度超過

時間帯	県道力石名古屋線		春日井長久手線	
	昼間	夜間	昼間	夜間
要請限度	75dB	70dB	75dB	70dB
測定結果	69	63	63	55
評価	○	○	○	○

※等価騒音レベルとは、不規則かつ大幅に騒音レベルが変動している場合に、測定時間内の騒音レベルのエネルギーを時間平均したものです。

(5) 環境調査

④ 大気汚染測定車による大気環境調査について

調査地点	調査期間	対象道路
長久手市横道41番地91	平成30年11月27日0時～12月19日13時	県道力石名古屋線

物質名	環境基準	超過月日
二酸化硫黄(SO ₂)	1時間値の1日平均値が0.04ppm以下であり、かつ、1時間値が0.1ppm以下であること	なし
浮遊粒子状物質(SPM)	1時間値の1日平均値が0.10mg/m ³ 以下であり、かつ、1時間値が0.20mg/m ³ 以下であること	なし
光化学オキシダント(Ox)	1時間値が0.06ppm以下であること	なし
一酸化炭素(CO)	1時間値の1日平均値が10ppm以下であり、かつ、1時間値の8時間平均値が20ppm以下であること	なし
二酸化窒素(NO ₂)	1時間値の1日平均値が0.04ppmから0.06ppmまでのゾーン内又はそれ以下であること※1	なし

※ 二酸化窒素については、長期的評価しか示されていないことから、環境基準にてらした調査結果の評価はできないが、参考として、各測定日についての1時間値の日平均値と環境基準値を比較したとのこと。

